

## Ⅲ. 干潟・藻場の拡大に関する作業の進捗状況

担当部署：環境省中部地方環境事務所・里海推進室・農林課・水産課・環境課

### ○取り組み状況

普及啓発活動

- 1 1 月 4 日 海女サミット 2 0 1 6 in 志摩のパネルディスカッションで、豊かな海を再生するために、干潟の再生に取り組んでいることを報告。
- 1 1 月 2 0 日 伊勢志摩国立公園指定 7 0 周年記念事業「伊勢志摩満喫フェア」に志摩市における里海再生活動として干潟再生の取り組みを紹介。
- 1 1 月 2 2 日
- ～ 1 2 月 2 日 市役所本庁情報コーナーで、英虞湾干潟再生の映像資料を展示
- 2 月 3 日 市役所本庁情報コーナーで、アマモの苗を育てるアマモボトルの展示を開始。

### ○今後の進め方

干潟・藻場の保全や再生干潟の拡大を図っていく上で、干潟や藻場の大切さをより多くの市民が理解し、保全や再生活動に参加する流れを作っていくことが必要であることから、「全国アマモサミット 2 0 1 7 in 伊勢志摩」の開催を契機に、こうした取り組みに参加する市民のネットワークを立ち上げるとともに、市民参加型の干潟や藻場再生の大切さを啓発するためのイベントを開催し、市民が参加した干潟・藻場の再生活動を進めていく。

### ○今後の予定

- 3 月 1 1 日 ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩の再生干潟でアオサノリの収穫体験イベント実施
- 3 月 2 0 日 全国アマモサミット 2 0 1 7 in 伊勢志摩・キックオフイベント「豊かな海の再生に向けて ～みんなでやろや！～」開催予定（別紙資料参照）
- 3 月 2 9 日 アマモボトルで育成したアマモ苗の移植イベント実施（鳥羽市：海の博物館）